

一般発表 58件

BL-01+	名越 利幸 (岩大研産センター)	冬季長期気象・映像観測による本州一寒い岩手蕨川の低温
BL-02+	西原 大貴 (岡山理大院・生物地球)	深層学習によるライブカメラ画像を用いた霧の視程判別
BL-04+	田嶋 壯太 (立正大・院)	秩父盆地における雲海の形成機構に関する研究
BL-11+	中島 虹 (産総研)	電力需要の気温感応度に着目した領域気候・都市気候・建物エネルギー連成数値モデルの検証
CL-01+	菅野 湧貴 (電中研)	寒気の冷たさとその生成・消滅の定量的な評価
CL-02+	相澤 拓郎 (極地研)	20世紀中頃の北極域寒冷化: エアロゾル強制力と北極域数十年規模変動 (PAMV) の貢献
CL-03+	村上 茂教 (気象大)	線型化モデルの固有値解析に現れる長周期固有モードのモデル・解像度依存性
CL-04+	倉持 将也 (筑波大学院)	アリューシャン-アイスランド低気圧とMIM法に基づく子午面循環の共変動
CL-05+	木村 詞明 (東大大気海洋研)	北極海における海水年齢分布の変化
CL-06+	竹端 光希 (三重大学)	オホーツク海の海水変動に影響を及ぼす熱帯海面水温からの遅延効果
CL-07+	佐藤 瞭 (先端研)	冬季北太平洋域における長周期大気変動のエネルギー論的考察
CL-08+	栗原 和夫 (無所属)	約10年で太平洋を横断する海面水温正偏差域 —短周期変動の特徴—
CL-10+	北林 翔 (都立大)	アジアモンスーン域のエアロゾルによる気温応答とSSTフィードバックの関係性
CL-11+	宮地 友麻 (北大院環境科学)	インドー太平洋海域における観測データから十年規模内部変動を抽出する手法の比較
CL-43	尾瀬 智昭 (気象研)	夏季日本域月別海面気圧の近年「トレンド」と温暖化予測
DY-01+	黒田 龍馬 (防衛大・地球)	超音波風速計を用いた複合渦の構造解析
DY-02+	神谷 圭 (富山大院・理)	熱帯海洋上の対流活動における大気成層とエアロゾルの影響
EM-01+	太田 佳似 (気象予報士会)	積算気温を用いたウグイス初鳴日予報の試験運用
EM-02+	大橋 唯太 (岡山理大・生物地球)	暖候期における気候の年次差が脳心血管・呼吸器疾患の死亡に及ぼす影響
IM-01	大庭 雅道 (電中研)	無光無風 (ダーク・ドルドラム) にともなう変動性再生可能エネルギー低出力イベントの分析
IM-02	藤部 文昭 (都立大・都市環境)	気象・災害関連語の新聞記事数長期変化
MA-01+	木下 武也 (JAMSTEC)	大型ゴム気球を用いた高度30km以上のラジオゾンデ観測の試み
MC-01+	酒井 哲 (気象研)	成層圏エアロゾルの長期変動: ライダー観測と気象研究所地球システムモデルとの比較
MC-02+	中前 久美 (京大防災研)	東アジアの乾燥地域における対流混合層の発達とダストイベント発生との関連
ME-01+	滋野 哲秀 (龍谷)	気象防災の観点からみた中学校教科書記述の危うさ
ME-03+	山本 哲 (気象庁)	昭和戦前期までの気象事業における民間部門の寄与
MH-01+	鈴木 香寿恵 (法政大理工)	Atmospheric River による南極域へのエアロゾル輸送(1)
MH-02+	平沢 尚彦 (極地研)	南極昭和基地における降水の観測
MH-03+	直江 寛明 (気象研)	南半球成層圏突然昇温と対流圏の予測可能性について
OB-01+	佐藤 晋介 (NICT)	さいたまMP-PAWRによる背の高い対流雲観測データの鉛直分解能
OB-02+	民田 晴也 (名大宇地研)	降雪粒子のミリ波レーダ後方散乱断面積の屈折率特性
OB-03+	久保田 拓志 (JAXA EORC)	全球降水観測計画「GPM」のプロダクトバージョンアップについて
OB-04+	青梨 和正 (京大)	次期GSMaPマイクロ波放射計降水リトリーバルアルゴリズム(V06)開発 (その1)
OB-06+	広瀬 民志 (JAXA)	GSMaPヒストグラム補正手法の改良

OB-07+	阪本 晴香 (大阪大学大学院)	GSMApにおける雲移動ベクトル導出格子間隔の検討
OB-27	野津 雅人 (都立大・都市環境)	日本の南海上における春季降水ピークの水平分布
PR-02+	加藤 輝之 (気象研)	線状降水帯発生6条件の出現頻度の気候変化
PR-03+	中 七海 (京大院理)	近年の豪雨災害事例におけるMAULの解析
PR-04+	竹見 哲也 (京大防災研)	2021年7月熱海豪雨をもたらした降水系の発達環境条件: MAULの役割
PR-05+	山田 将喜 (筑波大院生命地球科学研究群)	夏季に日本付近を通過する大気の川に対する台風の遠隔影響
PR-06+	趙 寧 (JAMSTEC)	Impact of warm SST in the western Subtropical Pacific on the Heavy Rain of 2020 in Japan
PR-07+	栃本 英伍 (防災科研)	スプリット前線を伴う温帯低気圧によって生じた大雨の数値シミュレーション
PR-08+	根間 綾香 (山口大・農)	新しい降水粒子撮像ゾンデRainscopeの性能評価
PR-09+	梶川 友貴 (筑波大)	エアロゾルおよび周辺地形が東京における都市域豪雨に与える影響に関する数値実験
PR-10+	鈴木 光 (岐阜地台)	二重偏波レーダーによるメソ降水システムの解析 -2019年10月25日 千葉県の記事的大雨事例-
PR-41	大矢 康裕 (岐阜大学)	2019年台風19号で大雨をもたらした前線強化の要因解析2
RD-01+	王 敏睿 (東海大情技セ)	EarthCARE/MSI雲プロダクトにおけるSmile effectの定量的評価
RD-02+	Damiani Alessandro (CERES/Chiba U)	Variabilities in PM2.5 and black carbon concentrations reproduced by aerosol optical properties
TR-01+	山田 広幸 (琉球大理)	航空機観測により捉えた台風Lan (2017)の二重暖気核構造の維持に関わる熱力学過程
TR-02+	辻野 智紀 (北大地球環境)	単一ドップラーレーダ風速観測から台風の渦構造を推定する新手法
TR-03+	林 昌宏 (気象研)	ハイパースペクトル赤外サウンドを用いた台風中心部の大気プロファイル解析
TR-04+	堀之内 武 (北大地球環境)	ひまわり8号の30秒観測が捉えた台風Haishen (2020)の風速構造
TR-23	川端 康弘 (気象研)	アンサンブル予報を用いた台風発生予測と発生環境場
WF-01+	南出 将志 (東大)	全天赤外輝度温度のデータ同化による台風の急速発達予測
WF-02+	寺崎 康児 (理研計算科学)	全球気象モデルを使った台風の制御シミュレーション実験
WF-03+	中下 早織 (京大理)	気象庁GSMを用いた2019年台風第19号の再予報実験
WF-04+	鳥山 菜海子 (お茶大情報)	台風進路図への自動ラベル配置手法の提案
WF-05+	隈 健一 (東大先端研)	ClimCORE日本域気象再解析について

専門分科会1「気象災害から暮らしを守る啓発・普及活動」5件

SP1-01+	伊藤 忠 (予報士会東海支部)	2014年7月9日に南木曾で発生した土石流の原因となった大雨のメソ気象場と強い降水の発生原因の考察
SP1-02+	多々良 秀世 (CAMJ/WFT)	防災講座における地域の大雨特性
SP1-03+	中山 秀晃 (気象予報士会)	シチズンサイエンスと防災情報の主体的活用
SP1-04+	松本 武寛 (WFT)	ワークショップ 大雨避難行動シミュレーション等
SP1-05+	若月 泰孝 (茨城大理)	令和元年東日本台風水害における住民の避難行動とその背景

一般発表 50件

BL-05+	重田 祥範 (環境大)	鹿児島県薩摩川内市沿岸部で発生する局地風”川内川あらし“の風速と継続時間
BL-07+	臼井 健 (東北大院理)	2009年3月23日のからっ風に関する事例解析
BL-13	中田 潔 (一般)	上位下位複合層気像形成についての定量的解析
CL-12+	伊東 瑠衣 (JMBSC)	温暖化に伴う日本域での極端高温の変化とその地域性
CL-13+	遠藤 洋和 (気象研)	梅雨と秋雨の過去120年間の長期変動
CL-14+	今田 由紀子 (気象研)	高解像度のラージアンサンブルシミュレーションによって見積もられる豪雨の発生頻度の季節予測可能性
CL-15+	成川 陽路 (筑波大)	地球温暖化に伴う冬季の温帯低気圧活動と降雪量の変化
CL-16+	立花 義裕 (三重大学)	冷たいオホーツク海は、太平洋高気圧を強化し梅雨も強める --平成30年7月豪雨にも影響--
CL-17+	稲津 将 (北大院理)	自己組織化写像を用いた北海道における豪雪予測
CL-18+	川瀬 宏明 (気象研)	2020/21冬季の大雪に工業化以降の温暖化が及ぼす影響
CL-19+	小原 亘広 (都立大)	南岸低気圧による関東地方の降雪頻度とENSOの関係
CL-20+	中村 祐貴 (三重大院生物資源)	近年の関東地方における降雪の極端化とそれをもたらす環境場の変化
CL-21+	浅野 裕樹 (筑波大・院)	d4PDF用いた関東平野での着雪および降雪の将来変化
CL-22+	山崎 一哉 (東大院理)	MIROCへのスーパーパラメタリゼーションの実装と初期評価
DY-03+	奥井 晴香 (東大院理)	重力波解像モデルを用いた中層大気重力波の鉛直波数スペクトルへの寄与の検証
EM-03+	金盛 友香 (北大院理)	温暖化気候における望月寒川 (札幌市) の氾濫リスクの推定
EM-04+	小川 公子 (お茶大)	我が国のPM2.5測定量データに関する包括的解析
MA-02+	橋本 大志 (極地研)	南極昭和基地大型大気レーダーにおける中間圏風速観測拡充のための流星レーダー機能の開発
MC-03+	眞木 貴史 (気象研)	気象研究所地球システムモデルを用いた黄砂の将来変化
MC-10	白石 浩一 (福岡大)	線状降水帯の予測精度向上のためのラマンライダーを用いた水蒸気観測
MH-04+	岡島 悟 (東大先端研)	擾乱のオイラー統計量における高低気圧性渦の寄与の分離
MH-05+	永山 聡一郎 (筑波大)	日本付近における二つ玉低気圧と水蒸気輸送の関係
MH-06+	田村 健太 (北大院環境)	冬季北海道周辺における低気圧通過数の減少傾向とその要因
OB-08+	清水 陸 (京都大院理)	衛星搭載降水レーダの山岳域降水検出アルゴリズムの改良
OB-09+	山中 沙羅 (TMU)	2018年夏季の気象場を用いた衛星風観測シミュレーション
OB-10+	岸淵 航大 (TMU)	鉛直風測定のための直接検波式ドップラー風ライダー開発
OB-11+	神 慶孝 (環境研)	大気粒子・気温・風の鉛直プロファイル計測ライダーの考案
OB-12+	柴田 泰邦 (都立大)	ライダーによる大気境界層気温鉛直分布の連続観測(2)
OB-13+	清水 健作 (気象防災事業部)	400MHz帯気象援助局による雲/降水粒子撮像ゾンデCloudscopeとRainscopeの開発
OB-14+	越野 寛之 (KUT)	深層学習を用いた音響雨量計の開発
PR-11+	川島 康平 (阪大院・工)	二重偏波フェーズドアレイレーダを用いた曇み込みニューラルネットワークによる3D-Nowcast手法の開発
PR-12+	刀祢 晴菜 (東大AORI)	GPM/DPR データを用いた極端降水イベントとその環境場についての統計解析
PR-13+	上野 健一 (筑波大学生命環境)	長野県における暖候期の短時間強雨の発現とGPMプロダクトによる検証
PR-14+	瀧口 海人 (東北大学)	長野県における雨水現象の数値モデルによる解析
PR-15+	岩下 久人 (明星電気)	地上稠密気象観測 (POTEKA) を利用した突風予測手法の予測精度検証
PR-16+	新井 健一郎 (気象研)	ドップラーレーダーで捉えた山形県庄内沖日本海上空の渦列の特徴
PR-17+	楠 研一 (気象研)	AIを用いた竜巻等突風の自動予測・情報提供システムの開発 —概要と中間成果—

PR-18+	出井 走 (立正・院)	北海道における竜巻発生環境場の特徴について
PR-19+	藤井 虎太郎 (高知大院理工)	高知大学レーダーネットワークで捕捉した雲内の渦の特性
PR-20+	石戸 空 (高知大院理工)	宮崎に竜巻をもたらす台風遠隔の降水システム
TR-06+	飯田 康生 (横国大)	Faxai(2019)およびHagibis(2019)による海面水温低下の解析
TR-07+	那須野 智江 (海洋研究開発機構)	中緯度の海面水温偏差が西太平洋の台風活動に及ぼす影響：2018年夏季感度実験
TR-08+	平野 創一郎 (琉球大理)	前線が台風の進路に及ぼす影響
TR-09+	大和田 真由 (お茶大)	地球温暖化による台風並進速度変化
TR-10+	本田 明治 (新潟大理)	雨台風・風台風の統計的解析と考察
WF-06+	初塚 大輔 (防災科研)	ブレンディング予測を用いた線状降水帯に伴う大雨の予測精度検証
WF-07+	藤田 匡 (気象研)	スケールを考慮したドップラー速度の変分法データ同化の検討
WF-08+	中村 佑希 (気象庁)	気象庁全球解析システムへのカルマンフィルタを用いた航空機気温データバイアス補正手法の導入
WF-09+	近藤 圭一 (気象研)	陸域マイクロ波輝度温度同化における地表面射出率と地表面温度の推定
WF-10+	三好 建正 (理研)	「富岳」を使ったリアルタイムのゲリラ豪雨予報

専門分科会2「宇宙からの風観測が拓く未来」 12件

SP2-01+	岡本 幸三 (気象研究所)	衛星による風観測と数値予報データ同化
SP2-02+	石井 昌憲 (都立大)	衛星搭載ドップラー風ライダーによる風観測
SP2-03+	下地 和希 (JMA/MSC)	静止気象衛星ひまわりを用いた風観測の紹介
SP2-04+	芳村 圭 (東大)	水蒸気同位体比データ同化による気象予測精度の改善
SP2-05+	嶋田 宇大 (気象研)	台風における風観測の重要性とSARによる台風の風観測の取組み
SP2-06+	坂崎 貴俊 (京大院理)	全大気圏衛星観測 (SMILES-2) 計画
SP2-07+	吉岡 真由美 (JAXA/EORC)	衛星搭載ドップラー風ライダーの観測データを用いた台風の構造解析
SP2-08+	西澤 智明 (環境研)	衛星搭載風ライダーによるエアロゾル観測
SP2-09+	岡部 いづみ (気象研)	Aeolus衛星のドップラー風ライダーデータ同化インパクト
SP2-10+	松本 紋子 (ANAHD)	産官学共創プロジェクトによる衛星搭載ドップラー風ライダーミッションの検討 (航空機利用編)
SP2-11+	手柴 充博 (ウェザーニューズ)	産官学共創プロジェクトによる衛星搭載ドップラー風ライダーミッションの検討 (民間利用の可能性について)
SP2-12	岩井 宏徳 (NICT)	衛星搭載ドップラー風ライダーの測定精度検証

一般発表 46件

BL-08+	西 暁史 (防衛大)	新潟の猛暑に対する台風のポテンシャルゾーンの検証
BL-09+	牧園 善樹 (鳥環大)	米子平野における海風侵入と気温分布の関係性
BL-10+	佐藤 拓人 (筑波大CCS)	都市内の流れの乱流長さスケールを支配する都市パラメータの調査
CL-23+	廣田 渚郎 (環境研)	CMIP5/6における対流活動に着目した下層雲フィードバックの不確実性の制約
CL-24+	片岡 崇人 (JAMSTEC)	MIROC6を用いた季節から数年規模気候予測
CL-25+	中村 哲 (北大地環)	北極温暖化に伴うシベリアの熱波と東アジアの豪雨の連関
CL-26+	北出 拓海 (筑波大)	ブロッキング高気圧を伴う熱波の地球温暖化による変化
CL-27+	楠 昌司 (気象研)	気象研究所全球大気モデルMRI-AGCM3.2の降水量再現性
CL-28+	鬼頭 昭雄 (気象業務支援センター)	HighResMIP実験による北西太平洋での極端降水トレンドとその転換
CL-29+	石崎 紀子 (国環研)	アナログ手法を用いた統計的ダウンスケーリングの検証
CL-30+	西森 基貴 (農研機構)	Future changes in monsoon climate in Indonesia by using bias correction and downscaling methods
CL-31+	加藤 内藏進 (岡大・教育・理科)	ドイツ付近の冬の極端な低温日の出現とその季節的背景に関する総観気候学的解析
CL-32	渡邊 俊一 (気象研)	領域気候モデルNHRCMの日射量の再現性の改善
CL-33	土田 耕 (九大院・理)	CMIP6 piControl実験における摂動フィードバックパラメータ(PFP)の変動とその要因分析
DY-04	吉川 将貴 (京大理)	回転球面上の浅水強制乱流のエネルギースペクトルについて
EM-05	山村 麻紀子 (兵庫県立大・環境人間)	住環境の視点から見た地域気候の将来変化
MA-04+	杉木 優介 (東大先端研)	2019年南半球成層圏突然昇温発生直前のロスビー波束の伝播
MC-05	石戸谷 重之 (産総研)	大気観測に基づく代々木街区CO2排出量の起源別推定 - 緊急事態宣言に伴う排出量変動の検出 -
MC-06	紺屋 恵子 (JAMSTEC)	インド・ヒマラヤ, 山岳氷河からの流出量の推定
MH-07+	宮本 真希 (北大院工)	北海道における前線特性の変化
MH-08+	春日 悟 (新大院)	寒冷渦・トラフを連続的に捕捉する新客観的強度指標の提唱 (その2)
OB-15+	矢吹 諒 (京大生存圏)	MUレーダー外付け受信専用アンテナを用いたアダプティブクラッター抑圧システムの開発
OB-16+	川村 誠治 (NICT)	地デジ放送波を用いた地表付近の水蒸気量観測 -九州実証実験の現状-
OB-17+	花土 弘 (NICT)	地デジ放送波を用いた地表付近の水蒸気量観測 -山岳域での反射法の利用について その2-
OB-20	岩堀 太紀 (古野電気)	小型マイクロ波放射計を用いた船舶「白鳳丸」における洋上上水蒸気量の観測
OB-21	酒巻 洋 (三菱電機)	気象レーダーにおける地形エコー除去の高度化
OB-22	沖崎 武蔵 (琉球大院理工)	デジタル写真に写る発光体認識: 雷研究を目的として
PR-21+	澁谷 朋伸 (立正大学・院)	若狭湾内における冬季雷発生頻度の特徴
PR-22+	古川 郁将 (山口大・農)	GPM主衛星搭載二周波降水レーダDPRプロダクト(V06X)の検証-暖候期の雷を伴う降雨事例-
PR-23+	石原 正仁 (気象研)	二重偏波レーダーから見たマルチセル型積乱雲内の雹の生成プロセス
PR-24+	吉村 飛鳥 (名大ISEE)	HYVIS画像自動粒子判別システムの砲弾状粒子の精度改良
PR-25+	三隅 良平 (防災科研)	東京におけるエアロゾル・雲相互作用のレジーム分類
PR-26+	村上 正隆 (名大宇地研)	エアロゾル・雲・降水統一雲微物理パラメタリゼーション (CReSS-4ICE-AEROSOL) の開発
PR-27+	橋本 明弘 (気象研)	2018年冬季降雪シミュレーションから得られた降雪粒子特性の時空間分布
PR-28+	近藤 誠 (北大院理)	北海道の複数の降雪事例を対象とした雲微物理スキームの評価
PR-29	廣川 康隆 (気象研)	解析雨量を用いた線状降水帯検出手法の改善

TR-11+	横井 覚 (JAMSTEC)	船舶定点観測データを用いたインド洋-太平洋暖水域における大気境界層エネルギー収支解析
TR-12+	仲江川 敏之 (気象研)	パナマ運河上流域における降水日周期の季節変化
TR-13+	伊藤 誠人 (名古屋大院)	衛星観測データ解析によるStability Iris 仮説の検証に向けて
TR-14+	小寺 邦彦 (気象研・気候)	海洋大陸域の対流活動の季節進行に及ぼす成層圏赤道QBOの影響
TR-15+	福富 慶樹 (名古屋大学ISEE)	季節内赤道ケルビン波の中緯度波動による強制と波動エネルギー伝達経路の特定
WF-12+	前島 康光 (理研計算科学)	領域気象モデルを使った局地豪雨の制御シミュレーション実験
WF-13+	古川 大誠 (JMA)	非対角な観測誤差共分散行列を用いたLorenz 96 モデルによるOSSE
WF-14+	榎本 剛 (京大防災研)	非線型観測演算子に対する最適化手法
WF-15+	赤見 彰一 (筑波大学大学院)	Lorenz-96モデルを使った粒子フィルタのデータ同化インパクトの研究
WF-20	和田 章義 (気象研)	海洋貯熱量が台風強度予測に与える影響について

専門分科会5「気象・気候分野における計算科学研究の展望」16件

SP5-01+	宮川 知己 (東大AORI)	「富岳」における週～季節の全球スケール予測の取り組み
SP5-02+	末松 環 (AORI)	NICAM-DYAMOND2実験で再現されたMJOの雲微物理依存性について
SP5-03+	高須賀 大輔 (JAMSTEC)	全球雲解像度気候実験に向けたNICAMの標準設定見直しと改良
SP5-04+	升永 竜介 (東大AORI)	全球雲解像度-渦解像度結合モデル実験へ向けた取り組み
SP5-05+	高野 雄紀 (東大大気海洋研)	NICOCOによる高解像度気候計算に向けた基礎調査
SP5-06+	山田 洋平 (JAMSTEC)	1100メンバー全球高解像度台風アンサンブル実験
SP5-07+	大泉 伝 (JMBSC)	1000メンバーアンサンブル気象予報の洪水予測への利用
SP5-08+	龍岡 照久 (東電HD)	大気汚染物質、飛来海塩およびぬれによって生じる大気腐食のモニタリング技術と腐食速度マップの開発
SP5-09+	筆保 弘徳 (教育学部)	タイフーンショット計画 ～台風制御に向けて～
SP5-10+	佐藤 陽祐 (北大院理)	気象雷モデルでの数値予報に向けたモデル改良の取り組み
SP5-11+	河合 佑太 (理研計算科学)	高解像度大気計算における力学スキームの離散精度の影響に関する研究
SP5-12+	富田 浩文 (理研計算科学)	富岳開発における協調設計
SP5-13+	八代 尚 (国環研)	計算機システムと気象・気候分野のアプリケーションのコーデザイン: NICAM-LETKFの経験から
SP5-14+	氏家 将志 (気象庁数値予報)	気象庁全球モデル開発の展望と将来の計算機対応に向けた取り組み
SP5-15+	北村 祐二 (気象庁数値予報)	気象庁非静力学モデルasucaの大規模計算に向けた開発計画と課題
SP5-16	洪 竟書 (東大理)	Ensemble of Radiative-Convective Equilibrium Simulations near the Aggregated and Scattered Boundary

大会第2日 [12月3日(金)] 9:30~11:30 オンラインポスター講演セッション P2A

一般発表 52件

BL-03+	大橋 唯太 (岡山理大・生物地球)	三次盆地で発生する放射霧の数値シミュレーション (第2報: 季節性)
BL-06+	太田 佳似 (気象予報士会)	梅雨前線の接近に伴う突風の解析の試み
BL-12+	高根 雄也 (産総研)	新型コロナ外出自粛で都市気候はどう変わったか?
BL-14	仲山 瑞希 (兵庫県立大・環境人間)	兵庫県の日本海側地域におけるフェーン現象の事例解析
CL-34	足立 幸穂 (理研計算科学)	地域気候変化の評価のための力学的ダウンスケーリング手法に関するレビュー
CL-35	佐々木 春花 (気大)	1990年代の気候シフトが熱帯低気圧の最大可能強度へ与えた影響
CL-36	加藤 茜 (三重大生物資源)	全球的に見るテレコネクションとGDP成長率の共変動
CL-37	加藤 大輔 (東京海上研)	複数のバイアス補正を適用したd4PDFによるチャオプラヤ川の極値流量の将来変化予測
CL-38	平原 翔二 (気象庁)	次期季節予測システムJMA/MRI-CPS3
CL-39	村田 昭彦 (気象研)	日本の降水頻度の将来変化に対する相対湿度の影響 (2)
CL-40	柳澤 哲 (TMU)	ENSOの位相による夏季アジアモンスーンの変調
CL-41	荒川 隆 (RIST)	IIS大規模実験試行における計算性能評価
CL-42	吉野 純 (岐阜大工)	2019年台風19号の大雨に関する擬似温暖化進路アンサンブル実験
CL-44	中澤 哲夫 (東大 大海研)	気象庁再解析データ JRA-3Q での台風表現の評価
CL-45	原田 やよい (MRI)	JRA-3Q長期再解析の赤道波・熱帯低気圧の表現性能評価
CL-46	西井 和晃 (三重大学生物資源)	高解像度海面水温データの大気再解析への影響~冬季日本海上の例~
MC-07	山上 晃央 (気象研)	対流圏下層の気温予測誤差へのエアロゾルの影響
MC-08	日暮 明子 (NIES)	衛星搭載ライダー・イメージャー複合解析手法による全球エアロゾル特性の長期解析
ME-02+	重田 祥範 (環境大)	中学理科第2分野「天気とその変化」に関する視覚的学習方法 —生徒への意識調査と映像教材の開発—
ME-04	馬場 賢治 (酪農大環境)	スマートフォンを利用した高度と気圧を理解する実験の取り組み
MH-09+	本田 明治 (新潟大理)	寒冷渦指標でみる2020/21年冬季の日本海側の大雪
MH-10+	安藤 雄太 (新潟大理)	寒冷渦指標でみる日本海側の大雪をもたらす環境場の特徴
MH-11	小林 ちあき (気象研)	南半球成層圏突然昇温後の負の南極振動の季節予測可能性
OB-18+	上野 健一 (筑波大学生命環境)	地上観測および衛星データに基づく中部山岳域における夜間の雲海発生傾向
OB-19+	山崎 一哉 (東大院理)	ひまわり8号におけるRGB合成画像の高解像度化
OB-23	小司 禎教 (気象研)	船舶搭載GNSSによるリアルタイム海上可降水量解析
OB-24	山本 真之 (NICT)	1.3GHz帯ウィンドプロファイラにおける測定データ品質管理手法の評価
OB-25	日置 壮一郎 (LOA, Univ. Lille)	SGLIによる高空間分解能観測を活用した人工衛星の運動に由来する偏光観測誤差の推定
OB-26	内田 大平 (都立大)	レーダネットワーク環境下における干渉波除去手法の検討
OB-28	山田 芳則 (叡啓大学)	Dual-PAWR解析と数値モデル結果に基づく鉛直流の相互比較
PR-30	川口 真司 (気象庁数値予報)	寒気流入と大雪との関連性に関する研究
PR-31	吉田 智 (気象研)	線状降水帯の風上側の水蒸気鉛直プロファイルの観測
PR-32	中井 専人 (防災科研・雪氷)	2021年1月7-9日上越大雪時にLPM PE観測された降雪粒子特性
PR-33	笠見 京平 (東大AORI)	Cバンド二重偏波レーダーを用いた令和2年4月24日の関東地方降雹事例解析
PR-34	北畠 尚子 (気象大)	2021年7月1~3日の静岡県付近における大雨時の前線構造
PR-35	栗林 正俊 (長野県環境研)	中部山岳域における降水・積雪の経年変化率と標高の関係
PR-36	益子 渉 (気象研)	アメダス1分値データを用いた突風の統計解析

PR-37	川瀬 宏明 (気象研)	区内観測が捉えた過去の関東平野の大雪と気象モデルを用いた再現実験
PR-38	山地 萌果 (JAXA/EORC)	衛星観測によるアジアモンスーン地域の降水特性
PR-39	正木 岳志 (京大院理)	チベット域における地上ドップラーレーダ観測を用いた衛星搭載降水レーダ降水タイプ分類の検証
TR-05+	塚田 大河 (北大院環境科学)	静止気象衛星を用いた台風強度推定に向けてーSAR海上風との比較検討ー
TR-16+	中村 雄飛 (東大大海研)	赤道Kelvin波・Rossby波の結合過程に関する統計解析
TR-17+	高須賀 大輔 (JAMSTEC)	対流圏上層の混合ロスビー重力波が励起するMJO発生機構
TR-18+	清木 亜矢子 (JAMSTEC)	北半球夏季季節内振動に伴い発達する積雲対流活動と季節平均場におけるPJパターンとの関係
TR-19	馬場 雄也 (JAMSTEC)	積雲対流スキームで再現される熱帯低気圧の解像度依存性
TR-20	竹村 和人 (京大院理)	北西太平洋でのロスビー波の砕波が熱帯低気圧に及ぼす影響
WF-11+	三好 建正 (理研)	Lorenz-63モデルを使った制御シミュレーション実験
WF-16+	西澤 誠也 (理研計算)	ニューラルネットワーク代理モデルを用いた4次元変分法データ同化
WF-17	高野 哲夫 (気象予報士会)	GSM地上を用いた山形県内における冬季気温ニューロ・モデルの開発
WF-18	佐藤 優花 (東大)	機械学習を用いた気象庁天気図の前線を再現する自動化手法の開発
WF-19	内山 常雄 (予報士会)	更新平年値に見る年・月平均気温の変化
WF-22	足立 アホロ (気象研)	二重偏波レーダーによる雨滴粒径分布の推定 (その3) ー2019年T15とT19の強雨域の比較ー

専門分科会3「惑星大気研究の現状と展望：探査・観測と理論・数値研究」10件

SP3-01+	須田 智也 (東大新領域)	金星の雲形態の統計的解析
SP3-02+	今村 剛 (東京大学)	金星の雲頂温度に見る惑星規模波動
SP3-03+	今井 正堯 (京産大)	金星雲頂で卓越する5日周期擾乱の南北熱輸送
SP3-04+	山本 勝 (九大応力研)	金星大気大循環モデルの中の短周期擾乱の構造
SP3-05+	狩生 宏喜 (TU)	金星大気におけるケルビン波と雲の変動の関連性
SP3-06+	藤澤 由貴子 (慶應大)	熱潮汐波に着目したあかつき水平風速のデータ同化 ー金星客観解析データ作成の試みー
SP3-07+	小郷原 一智 (京産大理)	Arcadia平原における火星ダストストームの特徴
SP3-08+	櫻井 龍太郎 (東大・院・新領域)	電波掩蔽データ解析による火星大気の微細構造の抽出
SP3-11+	黒田 剛史 (東北大・理)	火星RSLからの水放出シミュレーション
SP3-12+	石渡 正樹 (北大・理)	大気吸収係数が海惑星の気候レジーム図に与える影響

BL-15	川端 康弘 (気象研)	東京における1990年代の低視程日数増加と大気環境
BL-16	長瀬 大和 (岐阜大学)	屈折率構造定数Cn2に関する超音波風速温度計計測
BL-17	北野 慈和 (電中研)	風速一様・安定度一定条件のおろし風の水理学的表現の検討
CL-09+	村上 茂教 (気象大)	Arnoldi法・Lanczos法を用いた高解像度大気モデルの固有値・特異値解析に関する研究
CL-47	小畑 淳 (気象研)	地球システムモデルの土地利用と凶作
CL-48	森 正人 (九大応力研)	WACEパターン形成・維持に対する大気-海氷結合の役割
CL-49	山崎 剛 (東北大理)	東北地方における将来の気候変化
CL-50	松本 由布 (東海大院)	極軌道衛星を用いた雲特性の長期全球解析 (その1: 研究計画)
CL-51	河合 英俊 (放送大学大学院)	新型コロナ(COVID-19)新規感染者数と気候の影響
CL-52	樋口 太郎 (AORI)	チベット高原の有無に起因した東アジアにおける温暖化に伴う水循環応答の逆転
CL-53	行本 誠史 (気象研)	CMIP6モデルによる北半球平均降水量の長期変化
CL-54	國吉 優太 (AORI)	大気海洋結合モデル実を用いた氷期の急激な気候変動に対する地球軌道要素の影響に関する研究
CL-55	松村 伸治 (北大院地球環境)	熱帯太平洋温暖化による将来の北半球極渦の非対称化
CL-56	小長谷 貴志 (東大AORI)	2つの退氷期の気候シミュレーションから示唆される南極温暖化メカニズム
DY-05	仙石 和正 (都立大)	関東平野におけるCold-Air Dammingの気候学的特徴
DY-06	足立 透 (気象研)	PAWRで観測された令和元年房総半島台風に伴う境界層ストリーク
EM-06	山田 恭平 (長野環保研)	フェーン現象とヒートアイランドによる2018年8月22日の長野県北東部における昇温イベント
EM-07	蔡 穎 (リモセン)	東アジアの越境大気汚染エアロゾルに及ぼすモンスーンの影響に関する観測的研究
MA-03+	坂崎 貴俊 (京大院理)	成層圏QBOの西風・東風領域中に見つかった準停滞性赤道波
MC-04+	阿保 真 (都立大)	ライダーにより観測された自由対流圏CO2濃度の増加イベント
MC-09	織田 雄大 (九大総理工)	気候モデルへの対流圏主要エアロゾルの2モーメントビン法の導入
MH-12	甲斐田 新乃輔 (九大総理工)	日本周辺域の低気圧の出現個数について
MH-13	中野 満寿男 (JAMSTEC)	台風温低化の長期トレンドの解析
MH-14	大島 和裕 (青森大学)	オホーツク海へ大気から供給される淡水変動と大気循環場の関係
OB-05+	岩下 久人 (明星電気)	山間部における衛星降水量観測 (GSMaP) と地上降水量観測 (POTEKA) との統計比較分析
OB-30	石原 竜希 (神戸高専)	Ku帯広帯域二重偏波レーダによる降水観測 -降雪を伴う事例-
OB-31	瀬古 弘 (気象研)	空港気象レーダーによる屈折率の時間変化
OB-32	飯塚 達哉 (NTT)	ドローンによる異なる天候下における鉛直プロファイル大気環境計測の精度評価
OB-33	小原 慧一 (JAXA)	衛星搭載高性能マイクロ波放射計による積算水蒸気量の長期トレンド比較
OB-34	磯田 総子 (NICT)	フェーズドアレイ気象レーダのクラッタ除去を目的としたセマンティックセグメンテーションの利用検討その4
PR-01+	高野 雄紀 (東大大気海洋研)	民間気象業務における「顕著雨準備情報」の運用
PR-40	青木 理沙 (名大ISEE)	2011年台風Talasに伴うatmospheric riverがもたらす豪雨の時間発展
PR-42	高橋 暢宏 (名大ISEE)	航空機搭載フェーズドアレイレーダを想定した台風観測のシミュレーション
PR-43	佐藤 友徳 (北大院地球環境)	異なる総観場のもとで生じた強雨に対する海面水温の影響
PR-44	梅原 章仁 (気象研)	二重偏波レーダーによる降水粒子判別結果とBOLTによる三次元電荷分布との相互比較

PR-45	中野 博文 (千葉大CEReS小槻研)	曇み込みニューラルネットワークを用いた雪結晶分類
PR-46	藤野 梨紗子 (慶大SFC)	辻堂における降水量・風速とPM2.5の関係
PR-47	鈴木 雄斗 (九大院・理)	2021年1月の大雪事例でみられた長白山系のカスケード効果
PR-48	荒木 健太郎 (気象研)	2021年7月1～3日の静岡県を中心とした大雨の環境場
PR-49	林田 敦史 (名大ISEE)	梅雨期の沖縄周辺で観測された強雨域における偏波パラメータの鉛直分布
RD-03+	駒崎 寛和 (筑波大学理工情報生命学術院)	大気境界層内での長波放射に着目した放射モデルの相互比較
RD-04	関口 美保 (海洋大)	気候変動観測衛星『しきさい』の観測データを用いたエアロゾルと海色の同時推定法の解析と検証
TR-21	藤原 圭太 (九大院・理)	メキシコ湾流の微細構造と遠隔海域のハリケーンの発達について～2016年ハリケーンNICOLEの事例解析～
TR-22	金田 幸恵 (名大ISEE)	水平解像度1kmの領域大気海洋結合モデルを用いたTyphoon Hagibis (2019) 及びそれに伴う大雨の将来変化予測
TR-24	片山 卓彦 (東京海上研究所)	確率台風モデルを用いた台風季節予測の可能性調査②
TR-25	菱沼 美咲 (横浜国大)	回転水槽を用いた台風壁雲構造の再現実験
TR-26	柳瀬 亘 (気象研)	凝結熱と傾圧性から生じる低気圧の多様性
WF-21	和田 章義 (気象研)	2018年台風第12号(JONGDARI)の数値シミュレーション(2)
WF-23	杉 正人 (気象研)	グレーゾーンの積雲対流スキーム
WF-24	小笠原 宏司 (京大理院)	疎行列解法を用いたRBF浅水波モデル
WF-25	大塚 成徳 (理研計算科学)	深層学習による3D降水ナウキャストの高精度化に向けた開発
WF-26	林 修吾 (気象研)	NHMと asucaによるモデル間相互比較実験

専門分科会4「気候変動に伴う異常天候のストーリーライン構築について」 10件

SP4-01+	塩竈 秀夫 (国環研)	日本の適応策推進のための気候シナリオ研究
SP4-02+	佐藤 尚毅 (学芸大)	CMIP6マルチ気候モデルによる冬季中部日本における気候予測
SP4-03+	小坂 優 (東大先端研)	CMIP6 モデルにおけるシルクロードパターンの温暖化に伴う変動
SP4-04+	尾瀬 智昭 (気象研)	夏季東アジアにおける海面気圧将来変化のパターン分析 －CMIP6とCMIP5の比較－
SP4-05+	若月 泰孝 (茨城大理)	豪雨現象の地球温暖化に対する応答実験
SP4-06+	神澤 望 (立正大)	CMIP6による夏季アジアモンスーン降水量の将来変化
SP4-07+	堀之内 武 (北大地球環境)	CMIP5による梅雨の将来変化のモデル間差異における循環場の役割
SP4-08+	河谷 芳雄 (JAMSTEC)	上部対流圏－成層圏の温暖化レスポンス差が日本周辺の気候場に与える影響 (II)
SP4-09	澁谷 亮輔 (AORI)	広域極端降雨現象のストーリーライン構築のための主成分分析による環境場の分類と将来変化の帰納的推測
SP4-10	横山 千恵 (東大AORI)	GPM DPRとCMIP6モデルとを用いた初夏日本付近の降水特性のストーリーライン研究

一般発表 53件

BL-18	西場 慧 (筑波大学)	北陸のフェーンの日変化に対する地形の効果
BL-19	守永 武史 (気象研)	温度成層のある境界層乱流の風速変動
BL-20	西見 耕汰 (TUMSAT)	沿岸域における渦相関法とバルク法による大気安定度評価方法の比較
CL-57	山中 晴名 (三重大院生物資源)	シナリオ別将来気候における大気・海洋の応答の違い
CL-58	轟木 亮太郎 (東大)	海洋循環が氷期サイクルに与える影響の解析
CL-59	宮本 歩 (東大先端研)	カリフォルニア沖下層雲が北太平洋の気候に与える影響
CL-60	西片 杏佳 (茨城大理)	西日本における過去40年間の梅雨前線と降水量の経年変化
CL-61	横山 史典 (茨城大理)	北日本初冬の低温多雪傾向と極域大気循環構造の経年変化
CL-62	高橋 洋 (都立大)	TRMM・GPMの長期データによる過去23年間における梅雨前線降水活動の活発化
CL-63	石田 悠貴 (新潟大院)	北半球冬季の亜熱帯域における対流圏界面高度と熱帯の対流トレンド
CL-64	川添 祥 (北大院理)	北海道において強い降水をもたらす低気圧の温暖化解析
CL-65	林 未知也 (国環研)	北西太平洋表層水温の長周期変動と人為的地球温暖化
CL-66	安清 莉奈 (九大院・理)	JPCZおよびそれに関連した豪雪イベントの将来変化
CL-67	大屋 祐太 (北大工)	大量アンサンブルデータを用いた準季節環境場の分類による北海道周辺域の降雨量の海面水温依存性
DY-07	中島 健介 (九大・院理)	積雲加熱の時空間揺らぎによる大気自由振動常時励起
DY-08	万田 敦昌 (三重大生物資源)	日本海の海面水温前線がJPCZに及ぼす影響 2021年1月の事例解析
EM-08	平田 祥人 (筑波大学システム情報系)	東京の気象の1分値データにおける曜日効果
EM-09	中村 真悟 (筑波大)	短期的・長期的な暑熱順化を考慮した都道府県別の熱中症救急搬送リスク予測
IM-03	大竹 秀明 (産総研)	積雪時の太陽光発電出力の予測誤差の事象
MA-05	本田 淳一 (九大院理)	北半球におけるオゾンの変動と子午面循環について
MA-06	喜多川 太一 (九大院・理)	成層圏突然昇温により引き起こされる赤道域半年周期振動の年々変動
MC-11	財前 祐二 (気象研)	UAEから日本に至る自由対流圏エアロゾルの特徴ーその2
MC-12	大野 耕平 (金沢大学自然科学研究科)	原子間力顕微鏡を用いた海洋起源有機エアロゾルの個別粒子付着力測定
MH-15	入江 健太 (京大院理)	寒冷渦と相互作用した台風Lionrockの温帯低気圧化時の構造変化の違いについて
MH-16	亀井 千尋 (北大・院・理)	日本周辺の二つ玉低気圧における爆弾低気圧に関して
MH-17	美山 透 (JAMSTEC/APL)	日本周辺海水面温度のトレンド・変動特性 Sparse PCA解析を用いて
OB-29	橋本 真喜子 (JAXA)	静止衛星搭載イメージングフーリエ変換分光計の初期検討(1)
OB-35	堀江 宏昭 (NICT)	EarthCARE/CPR検証用雲観測レーダによる連続観測 (その2)
OB-36	折笠 成宏 (気象研)	氷晶核計とPCVIによる雲残渣粒子の観測 (序報)
OB-37	瀬藤 丈晴 (名大ISEE)	名大Xバンド偏波レーダーを用いた降水粒子判別法高度化の検討ー2021年夏季雷雲事例の観測データを用いてー
OB-38	栗原 璃 (鉄道総研)	レーダー画像に適用可能な画像解析技術の検討
OB-39	瀬戸 拓也 (九州大学応用力学研究所)	ドップラーライダー観測による鉛直流と高度の関係解析
OB-40	妻鹿 友昭 (阪大院工)	衛星全球降水マップ (GSMaP) 高度化のための赤外雲域マップの利用
PR-50	田上 雅浩 (地球システム領域)	同位体NICAMによりシミュレートされた降水d-excessの検証
PR-51	田尻 拓也 (気象研)	つくばで計測された大気エアロゾル粒子の氷晶核能 (その3)
PR-52	木下 直樹 (九大院・理)	北陸雪雲の微物理的・電氣的構造への ice-ice collisions による二次氷晶生成過程の効果

PR-53	藤田 実季子 (JAMSTEC)	九州地方における水蒸気量の長期変化
PR-54	中 陽 (高知大院)	高知市における層状性降水の雨滴粒度分布の特徴
PR-55	草野 優一郎 (富山大・都市デザイン)	北西太平洋の熱帯低気圧が大気の大気の形成に及ぼす影響
PR-56	小野 有紀 (富山大・都市デザイン)	マルチパラメータ・フェーズドアレイ気象レーダを用いたダウンバーストの力学的構造の解析
PR-57	池田 浩光 (京大院理)	ひまわり8号高解像度データで見られたインドネシア・バンドン降雹事例における積乱雲の特徴
PR-58	辻 泰成 (富大)	“暖かい雨”と“冷たい雨”における降水粒子特性の違い
PR-59	TONG LING (防災研究所)	Effects of Mountain-Plains Solenoid on Diurnal Cycle of a Heavy Rainfall Event over YHRV in 2020
TR-27	服部 美紀 (JAMSTEC)	北半球冬季におけるボルネオ渦の出現頻度とMJOの位相の関係
TR-28	耿 驃 (JAMSTEC)	「みらい」レーダーにより観測されたスマトラ島沖における海陸風循環の特徴
TR-29	市川 花 (琉球大理工)	4月の南西諸島近海で発生する顕著な雷活動
TR-30	原 啓喜 (九大気象)	水蒸気場変化に対する台風雷活動の応答
TR-31	藤波 初木 (名大ISEE)	夜間にベンガル湾西岸からヒマラヤ山麓にかけて加速するモンスーン湿潤気流の時空間構造
WF-27	本田 匠 (理研計算科学)	雷観測の観測システムシミュレーション実験: 2017年九州北部豪雨事例
WF-28	大塚 道子 (気象大)	ひまわり8号全天候輝度温度同化における観測誤差に関する調査
WF-29	澤田 謙 (MRI)	変分法メソ解析システムにおける過飽和制約の効果
WF-30	SUN Qiwen (理研)	Lorenz-96モデルを使った極端事例の制御可能性
WF-31	三浦 裕亮 (東大・理)	正20面体格子へのポアソンソルバーの実装

専門分科会3「惑星大気研究の現状と展望: 探査・観測と理論・数値研究」 9件

SP3-09+	櫻村 博基 (神戸大院・理)	全球非静力学火星大気大循環モデルの開発: 地形あり計算
SP3-10+	青木 翔平 (JAXA/ISAS)	火星衛星探査計画MMXによる火星気象観測
SP3-13+	佐々木 洋平 (摂南大・理工)	高速回転する球殻内の熱対流により生成される高緯度順行ジェット
SP3-14	黒田 剛史 (東北大・理)	火星古気候のGCMシミュレーション: 流水地形の再現
SP3-15	藤澤 由貴子 (慶應大)	金星大気中の自発的な重力波放射の数値実験
SP3-16	中川 広務 (東北大・理)	地球型惑星大気にみられる乱流拡散係数の多様性
SP3-17	岩中 達郎 (東大地惑)	金星探査機あかつきによる紫外雲画像を用いたSO ₂ 輸送の研究
SP3-18	高橋 芳幸 (神戸大・理・惑星)	金星大気の放射計算と放射対流平衡実験
SP3-19	石渡 正樹 (北大・理)	雷雲を想定した質量強制により生じる巨大惑星表層流